

# 第 1 5 回川越市総合計画審議会次第

日 時：平成 1 7 年 9 月 2 9 日（木）

午後 2 時から

場 所：川越市庁舎 7 階第 5 委員会室

1 開会

2 会長あいさつ

3 報告

4 議事

(1) 答申（案）について

(2) その他

5 閉 会

様式

## 会 議 録

会 議 の 名 称	第 1 5 回 川 越 市 総 合 計 画 審 議 会
開 催 日 時	平成 1 7 年 9 月 2 9 日 ( 木 ) 午後 2 時 0 0 分 開 会 ・ 午後 4 時 0 5 分 閉 会
開 催 場 所	川 越 市 庁 舎 7 階 第 5 委 員 会 室
議 長 ( 委 員 長 ・ 会 長 ) 氏 名	立 原 雅 夫 委 員
出 席 者 ( 委 員 ) 氏 名 ( 人 数 )	審 議 会 委 員 : 別 紙 の 委 員 出 席 者 名 簿 の と お り ( 2 2 名 ) 市 職 員 : 別 紙 の 出 席 職 員 名 簿 の と お り ( 2 0 名 )
欠 席 者 ( 委 員 ) 氏 名 ( 人 数 )	犬 竹 庸 二 委 員、江 島 喜 一 委 員、川 目 宰 一 郎 委 員、上 田 成 子 委 員、 大 橋 豊 彦 委 員、加 古 勉 委 員、馬 場 弘 委 員、藤 井 み ど り 委 員 ( 8 名 )
事 務 局 職 員 職 氏 名	川 越 市 市 長 室 政 策 企 画 課 課 長 西 川 利 雄 主 幹 洪 谷 不 二 雄 主 査 大 岡 敦 主 任 箕 輪 信 一 郎 副 主 任 今 野 秀 則 副 主 任 橋 本 充 史
会 議 次 第	1 開 会 2 会 長 あ い さ つ 3 報 告 4 議 事 ( 1 ) 答 申 ( 案 ) に つ い て ( 2 ) そ の 他 5 閉 会
配 布 資 料	次 第 答 申 ( 案 ) の 修 正 に つ い て 川 越 市 総 合 計 画 審 議 会 に お け る 委 員 の 意 見 集 第 1 4 回 総 合 計 画 審 議 会 会 議 録 意 見 の 集 約 案 答 申 ( 案 )

議 事 の 経 過	
発 言 者	議 題 ・ 発 言 内 容 ・ 決 定 事 項
議 長	<p>1 開 会（司会：市長室長） 午後 2 時 0 0 分</p> <p>2 副会長あいさつ</p> <p>傍聴希望者（8名）及び川越ケーブルテレビの取材について協議し、出席委員の了解を得る。</p>
市	<p>3 報告</p> <p>今回の会議資料の確認と第14回川越市総合計画審議会の会議について概要を説明。</p>
市	<p>4 議事</p> <p>(1) 答申（案）について</p> <p>事務局より『答申（案）』について概要説明を行う。</p> <p>基本構想</p> <p>1 基本構想の理念について</p> <p>【主な意見】</p>
委員	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>産学官の「官」は国や官僚を連想させるため、最近用いられ始めた「産学公」という表現の方が適切ではないか。この答申では構わないが、12月議会への上程までに事務局で研究されたい。</p> </div>
委員	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>1つ目の段落は総論的な内容であり、2つ目以降は具体的な内容となっているため、2つ目以降の段落については箇条書きにすべき。しかしながら、この場合は記述の順番が問題となる。</p> </div>

委員	<div data-bbox="432 210 1406 327" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>協働が目玉なのだから、協働を前に持っていくべきではないか。</p> </div>
委員	<div data-bbox="432 387 1406 448" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>理念の順番に合わせた方が見やすいのではないか。</p> </div> <p>&lt; 結論 &gt;</p> <p><u>2 つ目の段落以降は、文頭に を付け箇条書きとする方向で、会長・副会長・事務局で整理することとする。</u></p>
委員	<div data-bbox="432 741 1406 972" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>協働の実践においては、市民にとって必要な行政サービスを欠くことなく、市民にしわ寄せが行かないようにする配慮が必要。基本構想の理念における「人と環境にやさしいまちづくり」との関連で記述できないか。</p> </div>
市	<p>・ 答申（案）の「基本目標について」において、行政改革を推進する際の公共サービスを真に必要としている市民への配慮について言及しており、既に記述されていると認識。</p> <p>&lt; 結論 &gt;</p> <p><u>会長・副会長・事務局で検討することとする。</u></p> <p>2 都市づくりの目標について</p> <p>3 施策の大綱について</p> <p>【主な意見】</p>
委員	<div data-bbox="432 1682 1406 1854" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>将来都市像について「次に示す例を参考とされたい。」とあるが、審議会としての意思を示すものであるため「例」という表現は適切ではない。</p> </div>
委員	<div data-bbox="432 1917 1406 2072" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>将来都市像は、原案の方が分かりやすいのではないか。また、「ひと、まち、いきいき - みんなでつくる川越」としてはどうか。</p> </div>

委員	<p>私の提出した意見は、「ひと、まち、いきいき <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">2文字アケ</span>みんなでつくる <span style="border: 1px solid black; padding: 0 2px;">1文字アケ</span>川越」というもの。</p> <p>&lt; 結論 &gt;</p> <p><u>「次に示す例を参考とされたい。」という記述を「次に示す表現を参考とされたい。」に変更することとし、都市像の文言については、委員の意見を整理し、会長・副会長・事務局で検討することとする。</u></p>
委員	<p>行政改革においては、公共サービスを真に必要としている市民への配慮は重要な視点。従って、基本計画の行政改革の推進について(p.3)の中で、基本目標について(p.2)の「なお書き(下から4行)」に留意すべき旨の記述が必要ではないか。</p>
委員	<p>行政改革の記述については、実効性を担保するため、職員の削減、給与・手当ての見直しなど、より具体的なテーマに踏み込んだ表現が必要ではないか。</p>
議長	<p>原案には、ある程度具体的な記述があるため、答申(案)には「強力に推進する」として、実行性を担保する表現を加えた。</p>
市	<p>・国(総務省)より「地方公共団体における行政改革推進のための新たな指針」が示された。本市においては、行政改革推進懇話会において、年度内に(仮称)集中改革プランを策定すべく審議をいただいているところ。プランにおいては、具体的な対策を盛り込むとともに全国的に比較が可能な指標の導入等により実効性を担保する予定。</p>
委員	<p>強力に推進するとともにその実効性を担保する手段を云々という表現にしてはどうか。</p>

市	<p>・その他(p.10)において、施策の推進について記述しており、ここで行政改革だけでなく施策全体の実効性について担保されると考える。</p>
委員	<div data-bbox="432 443 1406 562" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>原案(p.47)に「進ちよく状況を公表します。」と記述されており、実効性についてはここで読み込めるのではないか。</p> </div> <p>&lt; 結論 &gt;</p> <p><u>基本計画の行政改革の推進について(p.3)の記述に、(p.2)の「なお書き(下から4行)」と同様の趣旨を加えることとする。</u></p> <p><u>行政改革の実効性に係る記述については、会長・副会長・事務局で検討することとする。</u></p> <p>基本計画</p> <p>【主な意見】</p>
委員	<div data-bbox="432 1205 1406 1384" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>産学官連携によるまちづくり(p.7)については、意見集約案(p.9)では「官民共同による・・・。」となっている。「民」の視点も入れるべきではないか。</p> </div>
委員	<div data-bbox="432 1440 1406 1503" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>市民のためのまちづくりという表現を入れたらどうか。</p> </div>
委員	<div data-bbox="432 1552 1406 1794" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>高齢者施策の推進については、「交通安全」「防犯」「災害時における対応」の3つの対策が急務。</p> <p>高齢社会はすでに到来しており、対策は「今」行なうことが必須。</p> </div>
議長	<div data-bbox="432 1854 1406 1966" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>ご指摘の3つの視点は重要であり、答申(案)の中でも記述している。</p> </div>

委員

防犯対策における市の支援について（p.9）や高齢者を対象とした詐欺事件などに対する消費者保護について（p.10）においては、高齢者だけでなく、一人暮らしの女性や子どもなどについても安心して暮らせるような視点が必要。

< 結論 >

基本計画について、会長・副会長・事務局で整理することとする。

その他

【主な意見】

委員

施策の指標の設定については、「施策の指標の設定とその公表について」というように分割して表現してはいかがか。例えば「指標の設定に当たってはその指標が市民にとって分かりやすく、かつ継続的に測定可能なものとなるよう配慮されたい。あわせて測定結果の公表は速やかに行なわれるようにしていただきたい。」としてはどうか。

< 結論 >

適切な表現について、会長・副会長・事務局で検討することとする。

5 閉会（司会：市長室長）

午後 4 時 5 分

以 上

## 第15回川越市総合計画審議会委員名簿

1 市内の公共的団体等の代表者			
	氏名	選出母体等	備考
1	石黒 高子(注)	国際ソロプチミスト埼玉	出席
2	犬 竹 庸 二	(社)川越市医師会	欠席
3	江 島 喜 一	川越市自治会連合会	欠席
4	大 熊 敬	川越市身体障害者福祉連合 会	出席
5	太 田 英一郎	(社)川越青年会議所	出席
6	小 澤 稔 夫	いるま野農業協同組合	出席
7	可 児 一 男	特定非営利活動法人川越蔵 の会	出席
8	川 目 宰一郎	川越商工会議所	欠席
9	小 瀬 博 之	かわごえ環境ネット	出席
10	小 林 充	川越市老人クラブ連合会	出席
11	渋 谷 多賀子	川越市交通安全母の会	出席
12	鈴 木 守 人	連合埼玉川越地域協議会	出席
13	立 原 雅 夫	川越市姉妹都市交流委員会	出席
14	堀 満	川越市PTA連合会	出席
15	山 岡 俊 彦	川越地方労働組合連絡協議 会	出席



2 学識経験者			
16	片野 広隆（注）	市議会議員	出席
17	倉 嶋 美恵子	市議会議員	出席
18	佐 藤 恵 士	市議会議員	出席
19	菊 地 実	市議会議員	出席
20	松 岡 秀 仁	市議会議員	出席
21	栗 原 賢 一	市議会議員	出席
22	上 田 成 子	学識経験者（大学教授・女子栄養大学栄養学部）	欠席
23	大 橋 豊 彦	学識経験者（大学教授・尚美学園大学総合政策学部）	欠席
24	加 古 勉	学識経験者（大学院教授・東邦音楽大学大学院）	欠席
25	渋 井 慶之進	学識経験者	出席
26	馬 場 弘	学識経験者	欠席
27	藤 井 みどり	学識経験者	欠席
28	松 本 弥 生	学識経験者（弁護士）	出席
29	矢 澤 則 彦	学識経験者（大学助教授・東京国際大学コミュニケーション学部）	出席
30	吉本 國春（注）	学識経験者（大学教授・東洋大学工学部）	出席

（注）はホームページ上、一部表記できない委員名です。関連情報「ホームページと異なる委員名」をご覧ください。

## 第 15 回川越市総合計画審議会 川越市職員出席者名簿

職 名	氏 名	備 考
助 役	井 上 晶 子	
教 育 長	山 浦 秀 男	
上 下 水 道 事 業 管 理 者	田 中 忠 男	
市 長 室 長	戸 口 元 夫	
総 務 部 長	小 高 勇	代理；森田次長
財 政 部 長	高 梨 耕 治	
市 民 部 長	青 木 利 彦	
保 健 福 祉 部 長	酒 井 正 代	代理；佐藤次長
環 境 部 長	久 都 間 益 美	
経 済 部 長	柴 田 耕 治	
ま ち づ ぐ り 部 長	小 沢 行 雄	
建 設 部 長	宮 崎 正 美	
経 営 管 理 部 長	大 野 英 夫	
事 業 推 進 部 長	仲 敏	
生 涯 学 習 部 長	上 野 俊 夫	
学 校 教 育 部 長	栗 田 博	
消 防 局 長	野 口 昇	
政 策 企 画 課 長	西 川 利 雄	
行 政 管 理 課 長	栗 原 薫	
財 政 課 長	久 保 田 喜 久 夫	